

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	人工知能学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	AWS認定クラウドプラクティショナー対策授業		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時限	後期	教室名	301教室
担 当 教 員	吉田 研一	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
AWSクラウドの知識とスキルを身に付け、これを証明するAWS認定クラウドプラクティショナー試験に合格することを目標とする						
《成績評価の方法と基準》						
試験・課題 70% 出席 20% 平常 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
AWS認定資格試験テキスト AWS認定クラウドプラクティショナー						
《授業外における学習方法》						
試験テキストをよく読み、何度も反復勉強すること						
《履修に当たっての留意点》						
IoT検定は試験時期が固定されていないため、自ら受験計画を立てて勉学に励むこと						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと	
		各コマにおける授業予定	AWS クラウドとは何か			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと	
		各コマにおける授業予定	グローバルインフラストラクチャ			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと	
		各コマにおける授業予定	AWSクラウドのアーキテクチャについて			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと	
		各コマにおける授業予定	AWSクラウドの活用①			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと	
		各コマにおける授業予定	AWSクラウドの活用②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	請求、アカウントマネジメント、料金モデルについて①		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	請求、アカウントマネジメント、料金モデルについて②		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	テクノロジー全般の復習		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	マネジメントについて		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	販売と購買		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	テキストに沿って技術の理解と知識の定着ができる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	セキュリティとコンプライアンスについて		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	試験に向けて準備を行える 模擬テストで試験に備える	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	試験形式の説明 模擬テスト①		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	模擬テストで試験に備える	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	模擬テスト②		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	模擬テストで試験に備える	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	模擬テスト③		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	これまで学んだことを総ざらいし把握できる	図書一式	使用教材及び参考図書をよく読むこと
		各コマにおける授業予定	総まとめ		